

チャレンジの 指針

成功は失敗を越えた先にある。
だからこそ恐れるな。
夢に向かって頑張る姿は、
いつの時代も美しい。

現在「福井県青年農業者クラブ連絡協議会」の会長を務め2期目となる山本聡さん。県内6地区の農業青年クラブの代表として青年農業者の意見や情報交換の場を設け、農家経営のノウハウを学んだり、栽培技術の向上を図っている。また、県の代表として全国の会長会議に関わるほか、特に昨年11月には「全国農業青年交換大会」の北陸4県での開催を実現させた。「会長として、たくさんの人と出会ったり、大勢の人の前で話すことなど、いろいろな経験を積めたことは大きいですね。これまでの山本さんは高校時代の弓道部キャプテンに始まり、大学時代の学生会や地元「の農業青年クラブ」[Wakasa Agri 21]などで代表を務めてきた。長年

携わってきたと感じることは、努力は必ず結果に表れるということ。喜びを体験できれば次も頑張ることができ、さらに結果がついてくる。そして周囲への感謝。「振り返れば、常にサポートしてくれる人がいました。リーダーはひとりでは務まりません。感謝の気持ちでいっぱいです」。

国際的な農業青年の団体「4日クラブ」。この世界大会の開催を前に、日本が中心となりアジア大会を2年後に開催しようという動きがある。今後はその一大プロジェクトに関わっていききたい。「乗り越えていかないとけない問題も多いですが、製造業やIT産業と同じように、農業も世界へ出て行くべきです」。次なる挑戦の舞台は世界だ。

努力は必ず結果に表れ、
新しい挑戦へと導いてくれる。

福井県青年農業者クラブ連絡協議会 会長

やま もと さとる
山本 聡

小浜市出身。若狭東高校から名城大学農学部へ。大学中退後、滋賀県の農業者育成専門学校を経て、実家の「山本農園」でトマト・キュウリの施設園芸に取り組む。「最初は農家に就職した感覚で、仕事として取り組んでいましたが、今は農業が楽しくて、楽しくて」。農業者としての夢は「日本一旨いトマトを作ること」。



昨年春に「Wakasa Agri 21」が企画した田植えイベント。クラブではさまざまな企画で農業の楽しさを伝えている



「福井県農業青年交換会」のプロジェクト発表。最優秀賞は北陸ブロック会議へ。北陸代表になれば全国会議へ



チャレンジするって
素晴らしい!

ホームページ・facebookページ
「ふくい若者チャレンジクラブ」から
イベント情報などを発信中!

仲間をみつけて新しいことにチャレンジ!

「ふくい若者チャレンジクラブ」メンバー募集中

あなたも「ふくい若者チャレンジクラブ」に登録して、メンバーと新しいことを始めてみませんか。子どもたちの自然体験や、街なかでの音楽ライブやアートイベントの開催など、いろんな分野で活動する若者やこれから新しく何かを始めたいと思っている若者の活動を応援します!

詳しくはこちら ▶ ふくい若者チャレンジ 検索

事務局 福井県総務部男女参画・県民活動課 若者チャレンジ支援室 TEL:0776-20-0237
youthchallenge@pref.fukui.lg.jp FBページ「ふくい若者チャレンジクラブ」